



今年も元気で、夢や目標に向かって…

新年あけましておめでとうございます。

保護者の皆様方におかれましては、どのような新年を迎えられたでしょうか。ご家族やご親類の方々と温かな時間を過ごされたことと思います。昨年は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。教職員一同、決意を新たに、子どもたちの健やかな成長を支えるために尽力してまいりますので、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年にあたり、本日の始業式で、子どもたちへの成長の願いを込めて次のような話をしました。



元日の夕方、北陸地方を襲った能登半島地震で、多くの尊い命が失われ、今もなお多くの方々が頻繁に起きる余震に苦しみながら、避難生活を余儀なくされています。翌日には、その被災地に支援物資を搬送する役割を担った海上保安庁の航空機が、羽田空港の滑走路で、日本航空の飛行機と衝突し、日航機が炎上、保安庁側には死者が出るなど、大惨事が発生しました。元日の地震が起きていなければ、2日の衝突はなかったと考えると心が痛みます。ここで、皆さんとともに、亡くなられた方々への哀悼の意を表しますとともに、被災された方々にお見舞い申しあげたいと思います。離れた所に住んでいる私たちにも、できることがあるのではないかと思います。特に石川県珠洲市は、昨年5月に本校が1回目の被災支援をさせていただいたというご縁があります。もう少し落ち着いたら、みんなで何ができるかを考えてみませんか? 「こんなことをしたい」という声を募集しますので、ぜひ案をもってください。よろしくお祈りします。

さて、「一年の計は元旦にあり」という有名なことわざがあります。年が替わるというとても大きな節目であるからこそ、心機一転、改めて自分の目標や計画を立てることが肝心であるという戒めを込めた言葉です。皆さんは年末年始をどのように過ごし、どんな新年の誓いを立てたのでしょうか。

3年生の皆さんは、それぞれの進路の実現に向けて、自分の目標や課題をしっかりと見定め、学習の取組を進めてきたのではないかと思います。1・2年生の皆さんは、2023年最後の部活動が終わった後、活動場所や部室、時には校舎内や自転車置き場まで念入りに掃除し、自分の心も清めた状態で新年を迎えようと、活動納めに取り組んでいる姿を多く見かけました。年明けの活動初めの日には、近くの神社に初詣に行き、新年の決意を確認した部もあることでしょう。

2024年、今年の干支は、「甲辰(きのえ・たつ)」です。十干十二支の41番目の年にあたり、十干の1番目である「甲」と十二支の5番目である「辰」が重なる年です。「甲」は、種子が厚い皮に守られて芽を出さない状態や、物事に対して耐え忍ぶ状態を表す文字で、生命や物事の始まり、成長を意味します。「辰」は「振るう」に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表しています。「辰」は竜のことであり、十二支の中で唯一の空想上の生きものです。過去の辰年には、1964年(東京オリンピックの開催、東海道新幹線が開業)、1988年(青函トンネル・東京ドーム・瀬戸大橋など大型建造物の竣工)、2000年(都営地下鉄 大江戸線の全線開通、BSデジタル放送の開始、2000円札の発行)、2012年(東京スカイツリーの開業、京都大学の山中教授がiPS細胞を発見)のような出来事がありました。今年も7月に、20年ぶりに新デザインの3紙幣が発行されます。甲と辰が合わさる今年、辰年のキーワードである「変革」や「激動」が示すように、時代が動く年となるかもしれません。大きな出来事が起こると予想され、これまでの努力が実って、夢が叶いやすい年とも言い換えられます。

本日から、3学期が始まります。3年生は今週末から早速、私立高校の入試に臨みます。その後、国立高専・公立高校の入試と続き、卒業式を迎えることとなります。1・2年生は、1年間の学習の取組状況を確認する「学習の診断」から学年末テストへと続き、大会を含めて部活動にも励みながら、修了式を迎えることとなります。それぞれが皆さんを成長させる節目になっていくものです。その節目ごとの取組をこれまで以上に大切にしながら、今年の干支にちなみ、「じっくりと力を蓄えながら」確かな歩みを進め、それを「活力旺盛」な成長につなげてほしいと願っています。

一方、新型コロナウイルス感染症の代わりに、季節性のインフルエンザが例年よりも3ヶ月早く流行しています。本校も2学期に、学級や学年閉鎖がありました。学校を閉鎖するということは、感染の流れを断ち切り、流行させないために行うものであるとともに、一番大きなねらいは皆さんの命を守るための大事な措置であるということです。一つしかない命、みんな誰かの大切な人です。何よりも命を大切にしたい、みんなで心の底から笑い合い、一人ひとりの未来を広げていく、そんな学校生活にしていくことを新年の誓いとして胸に刻み、今日からの日々を過ごしてください。